

# 青年ら「都」構想を「両断」

## 大阪市廃止ストップの学習会



くらし破壊の「大阪都」構想について学習する参加者。8日、大阪市

大阪市を廃止し、くらしを破壊する「大阪都」

構想についての学習会

「知っとかなヤバイ！」

『大阪都』構想と住民投票が8日夜、大阪市内の喫茶店を借り切って開かれました。

主催は、反原発行動などで知り合った若者らが2月に結成した、民主主義と生活を守る有志

「Small Axe for Democracy and Life」(略

称SADL) 大きな権

力を倒す小さなおのの

### 「知っとかなヤバイ！」

意)。ツイッターなどで呼びかけ、青年らを中心に約60人が集まりました。

だ。反対のために投票に行く人はあまりいない。よくわからないものを住民投票にかけるのは問題だという人に反対の投票をしてもらう運動が非常に大事だ」と述べました。

大阪自治体問題研究所

の平井賢治事務局長は、

同構想で大阪府・市、衛

星都市はどうなるか、維

新のこれまでの政治、橋

下徹大阪市長と安倍首相

による改憲の思惑などを

報告し「住民投票の焦点

は、『都構想に賛成か反

対か』ではなく『大阪市

を廃止する) 都構想の

強行』に賛成か反対か』

参加者から「住民投票では何が問われるのか」

「堺市民には何ができる

か」など質問が相次ぎま

した。平井氏は「大都市

法に基づく住民投票にな

り、いわゆる協定書の是

非を問う。大阪市を無く

し、特別区をつくるだ

け」「どんどん大阪市に

入ってもらい、堺市長選

のような全国的な取り組

みにしなければならな

い」と答えました。